令和６年度第１回区民との意見交換会　要旨

〈テーマ〉１　中防処理施設における二次電池の対策の現状について
　　２　中防不燃・粗大ごみ処理施設整備工事の概要
　　３　一般廃棄物処理基本計画の改定に向けて

●参加者 11 名

●清掃一組説明者

佐々木企画室長
西野経営改革担当課長
工藤企画室計画担当課長
鈴木管理課長
宮﨑技術課長
山根中防処理施設管理事務所副所長
山本計画推進課長
横田建設課長
加藤工場建設担当課長

●質疑応答

テーマについて（一般廃棄物処理基本計画の改定に向けて）

区民の方からの質問・意見	清掃一組回答
一般廃棄物処理基本計画の改定のごみ量の推移について、２３区それぞれのごみの出し方やごみをどのように減らしていくかなどの施策を今後、どうしていくかによって、ごみ量が変わっていくかと思う。 清掃一組がごみ量予測を行っているが、２３区とのすり合わせをどのようにしているのか。ごみの分別についても、プラスチックが資源になったりしているが、そのような２３区の取組について、考慮しているのか。そのあたりのコミュニケーションが不足していると感じる。	計画の改定にあたっては、清掃一組だけでなく、２３区及び東京都を委員に加えた、計画改定の検討委員会を設置しています。その中で、ごみ減量について、各区が行うものと２３区全体で共通して行うものがありますが、その減量施策については、具体的な取組を２３区から提示していただき、将来のごみ量予測に反映していくことを検討したいと考えています。
ごみ減量について、例年と違うような画期的なアイデアとかはないのか。	プラスチックの分別収集に関しては、循環型社会形成交付金の関係もあるため、期限までに取り組んでいただくよう２３区に説明しています。それ以外の取組については、各区独自で行っているものもあるため、具体的に様々な検討をしていただいており、検討している中で実施できる可能性が高いものについては、ごみ量予測に反映していくことを検討したいと考えています。
施設整備計画について、安定的にごみ処理をするのは、大前提とのことだが、廃棄物発電といったエネルギーに関して、この施設整備計画には含まれているのか。 それから、公共団体の施設では、太陽光パネルの設置について、環境省から出ていると思うが、そのあたりは、計画に盛り込まれているのか。	清掃一組の施設整備計画は、ごみを安定的に処理することが大前提となります。その上で、ごみ焼却に伴う発電は、バイオマス発電となりますので、発電効率を高めていき、エネルギーを可能な限り回収していきます。加えて、太陽光パネルについても、現在、建設中の工場についても設置し、再生可能エネルギーの確保についても対応を行っています。 現在、中防の不燃・粗大ごみ処理施設整備の新施設についても、太陽光パネル４００ｋＷを選別棟の建屋に設置する計画です。この太陽光パネルは清掃一組施設で最大級となります。また、江東区みどりの条例上、太陽光パネルは緑化の控除面積として扱われており、CO_2排出量削減にも貢献します。